



三菱産業株式会社

2019年 5月期 決算説明 (証券コード:3321)

2019年7月18日

1	会社概要	2
2	2019年5月期 決算概要	8
3	2019年5月期 貸借対照表の概要	13
4	2019年5月期 キャッシュフロー計算書の概要	14
5	2020年5月期 業績見通し	15
6	中期経営計画	15
7	株主の皆様への還元方針	16

1-1 会社概要

Creative Innovation

商 号	ミタチ産業株式会社
英 文	MITACHI CO.,LTD.
創 業	1972年9月
設 立	1976年7月
本 社	〒460-0026 愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号
資本金	8億1,810万5千円
代表者	取締役社長 橘 和博
従業員	連結476名 ※ 単体128名 ※ (※ 2019年5月末時)
事業内容	電子デバイス(半導体・電子部品)の販売 電子デバイスおよび機器の製造、販売 電子機器組立製造装置の販売



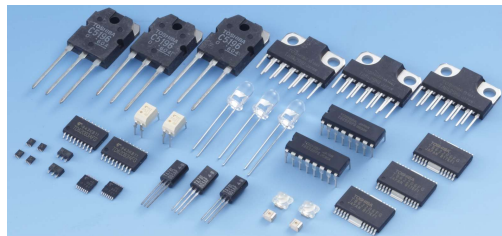
1-2 事業内容

Creative Innovation



電子デバイス

汎用半導体からメモリ、システムLSI
液晶、電子部品、ユニット基板等の販売。
多種多様な商材をワンストップで供給。



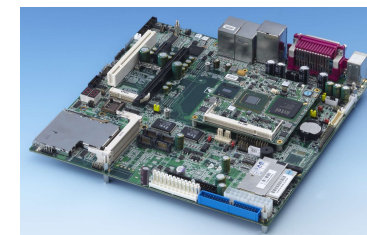
各種半導体製品



EMS

国内、海外を問わず基板のアッセンブリ
からユニット、製品の組み立てまで対応。

※EMS：Electronic manufacturing service
(電子機器受託製造サービス)



ボードアッセンブリ



製造設備機器

表面実装機・印刷機・リフロー槽をはじめ
とする電子部品実装ライン、検査機、専用
自動機、消耗材や副資材等の販売。



表面実装機



X線検査装置

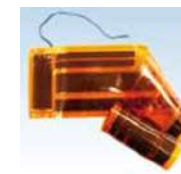


ODM/OEM

ハードウェア、ソフトウェアの設計者、
デザイナーを擁し、さまざまなカスタム製品
の開発・製造を行っています。

ODM：Original design
manufacturing

OEM：Original equipment
manufacturing



半導体ヒーター



LED照明



1-3 拠点一覧

Creative Innovation



1-4 沿革

Creative Innovation

- 
- 1972年9月 創業
 - 1976年7月 ミタチ産業株式会社を設立
 - 1987年4月 (株)東芝と特約代理店契約締結
 - 1996年1月 フィリピンカビテ州において電子部品機器の製造、加工を行う M.A.TECHNOLOGY,INC.の株式取得
 - 2000年8月 M.A.TECHNOLOGY,INC.第2工場(現 第1工場)竣工
 - 2001年7月 香港において 美達奇(香港)有限公司を設立
 - 2003年8月 台湾台北市において 台湾美達旗股份有限公司を設立
 - 2004年4月 東京・名古屋証券取引市場第二部上場
 - 2005年5月 東京・名古屋証券取引市場第一部指定
 - 2005年7月 中国上海市において 敏拓吉電子(上海)有限公司を設立
 - 2006年5月 M.A.TECHNOLOGY,INC.第2工場新設
 - 2008年8月 中国深圳市において 美達奇電子(深圳)有限公司を設立
 - 2012年9月 タイ バンコクにおいて MITACHI (THAILAND) CO.,LTD.を設立
 - 2013年10月 インドネシア ジャカルタにおいて PT.MITACHI INDONESIA を設立
 - 2015年6月 タイバンコクにおいて MITACHI TRADING (THAILAND) CO.,LTD. を設立
 - 2016年10月 (株)コアテクノロジーとの合併会社 MEテック株式会社を設立
 - 2017年4月 東京支店、MEテック株式会社を千代田区から品川区へ移転
 - 2018年3月 フロア工業(株)を株式取得により子会社化
 - 2018年7月 浜松営業所を 浜松支店に昇格

1-5 「ミタチ」の由来とシンボルマークについて *Creative Innovation*



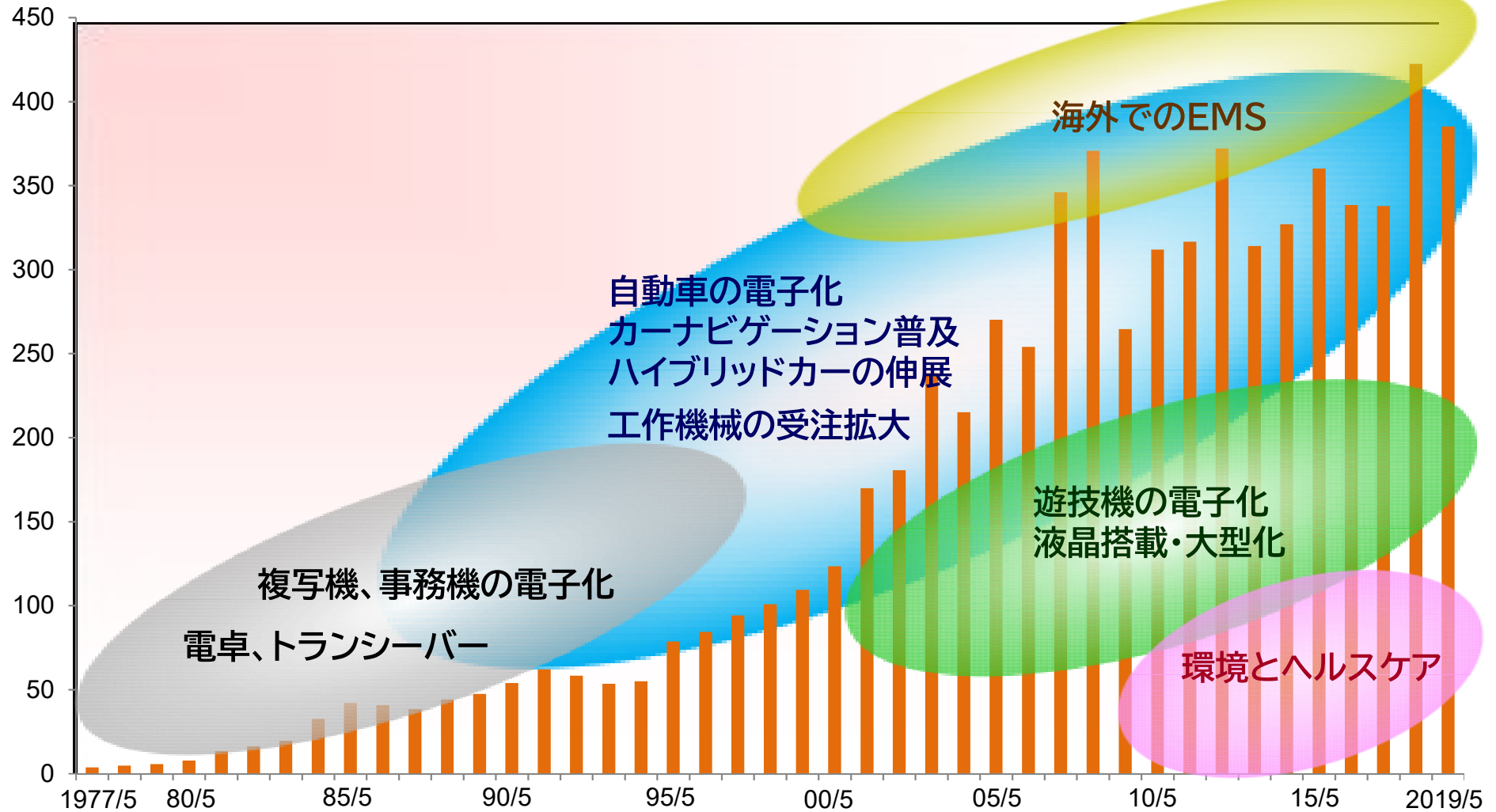
当社の社名は三つで成り立つ(お客様、当社、仕入先様)という三位一体の精神に由来しています。
また当社のシンボルマークはミタチのイニシャル「M」と「ガールの水道橋」のアーチをモチーフに生まれました。

1-6 事業の変遷および業績推移

Creative Innovation

当社は時代のニーズに合わせて自らを変革し、発展を遂げてまいりました。

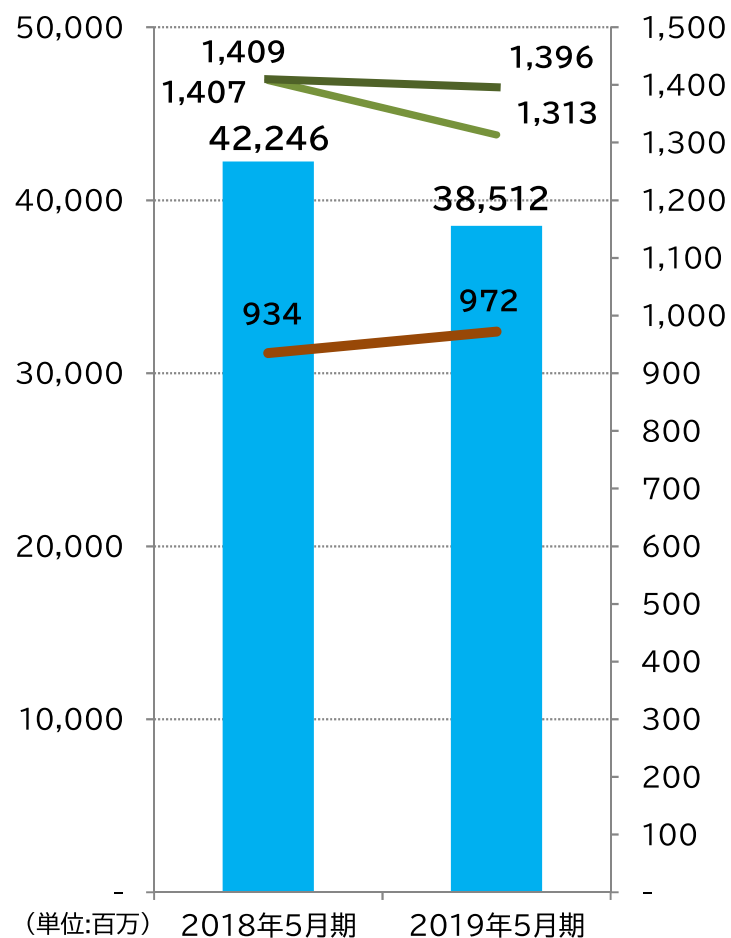
(売上高:億円)



2-1 2019年5月期 決算概要

Creative Innovation

売上高 営業利益 経常利益 当期純利益* (単位:百万)



	2018年5月期 決算実績 ('17/6-'18/5)	2019年5月期 決算実績 ('18/6-'19/5)	増減
売上高	42,246	38,512	△8.8%
売上総利益	3,873	3,802	△1.8%
販売費及び 一般管理費	2,465	2,488	+0.9%
営業利益	1,407	1,313	△6.7%
経常利益	1,409	1,396	△1.0%
当期純利益 *	934	972	+4.0%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

2-1 2019年5月期 決算概要

Creative Innovation

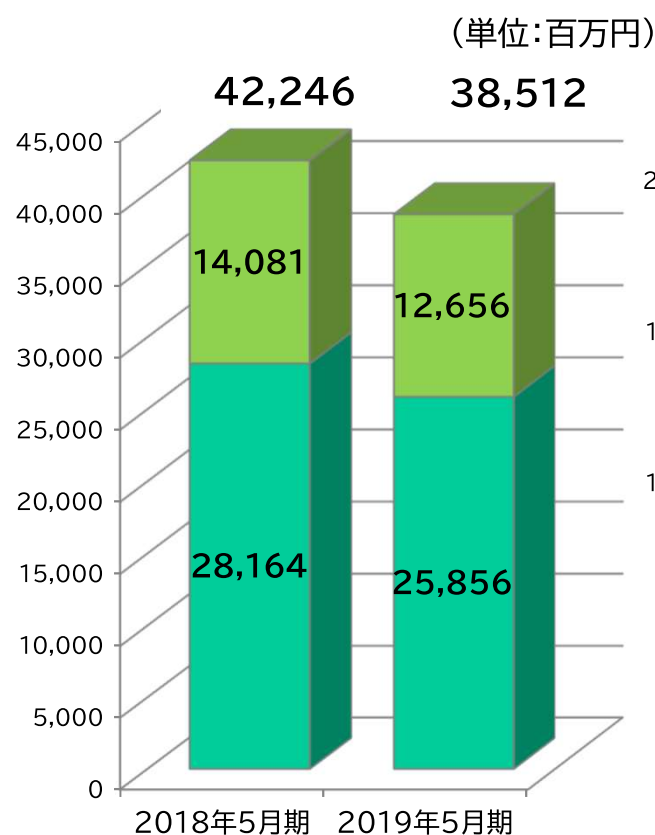
	2018年5月期 決算実績 (’17/6-’18/5)	2019年5月期 決算実績 (’18/6-’19/5)	増減
1株当たり当期純利益	126.65円	123.03円	△3.62円
自己資本当期純利益率 (ROE)	12.1%	11.1%	△1.0%
総資産経常利益率	8.7%	8.5%	△0.2%
売上高営業利益率	3.3%	3.4%	+0.1%
総資産	16,722百万円	16,175百万円	△546百万円
純資産	8,381百万円	9,152百万円	+ 770百万円
自己資本比率	50.0%	56.4%	+6.4%
1株当たり純資産	1,058.16円	1,153.97円	+95.81円

2-2 セグメント売上高・セグメント利益

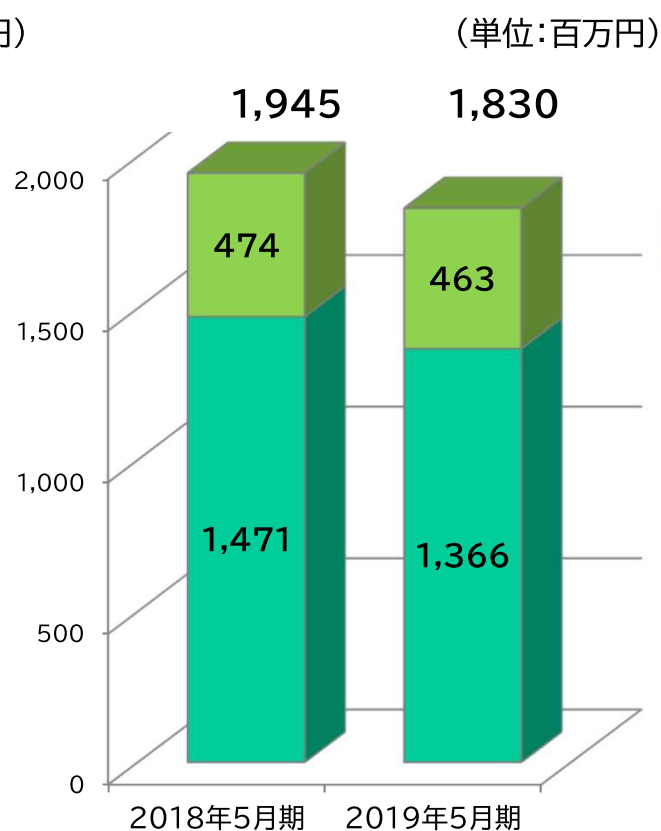
Creative Innovation

2019年5月期決算 実績

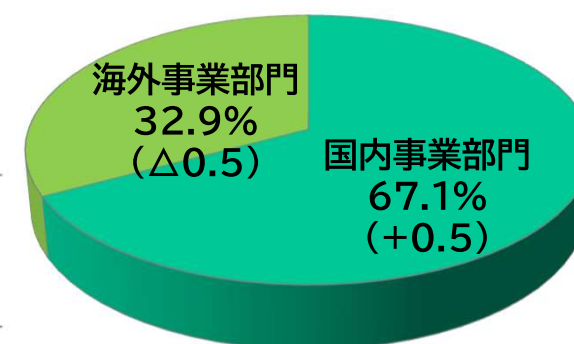
セグメント別売上高



セグメント別利益



セグメント別売上構成



(括弧内 前年度構成比との増減)

- 海外事業部門
- 国内事業部門

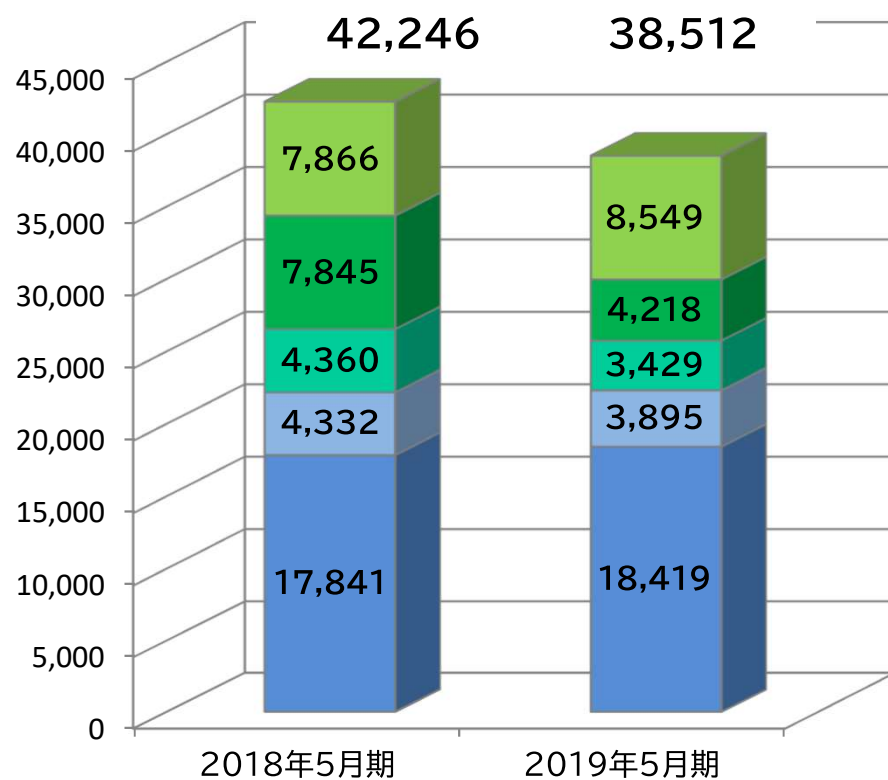
2-3 (参考)分野別売上高

Creative Innovation

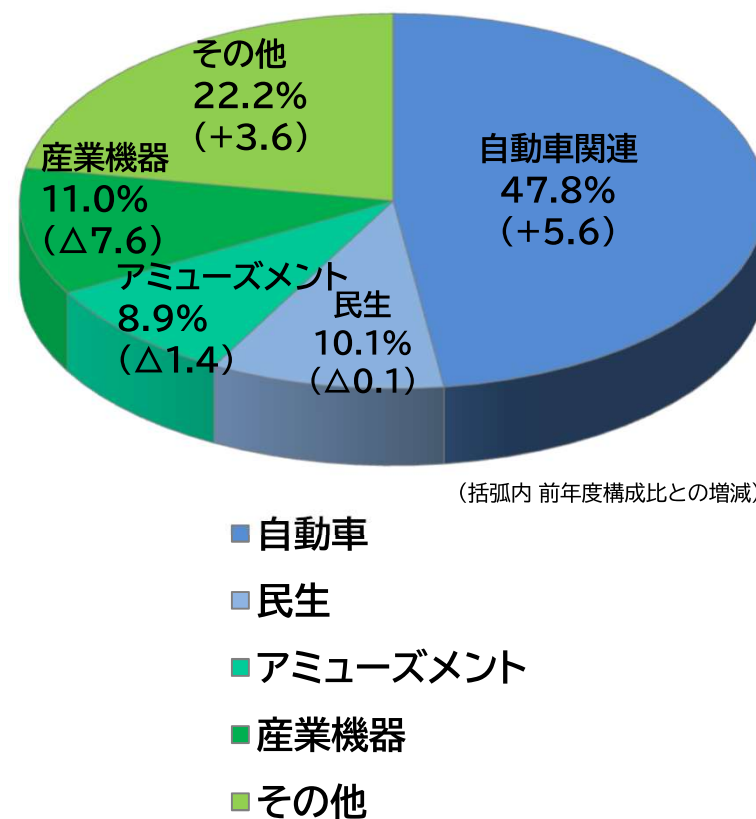
2019年5月期決算 実績

分野別売上高

(単位:百万円)



分野別売上構成



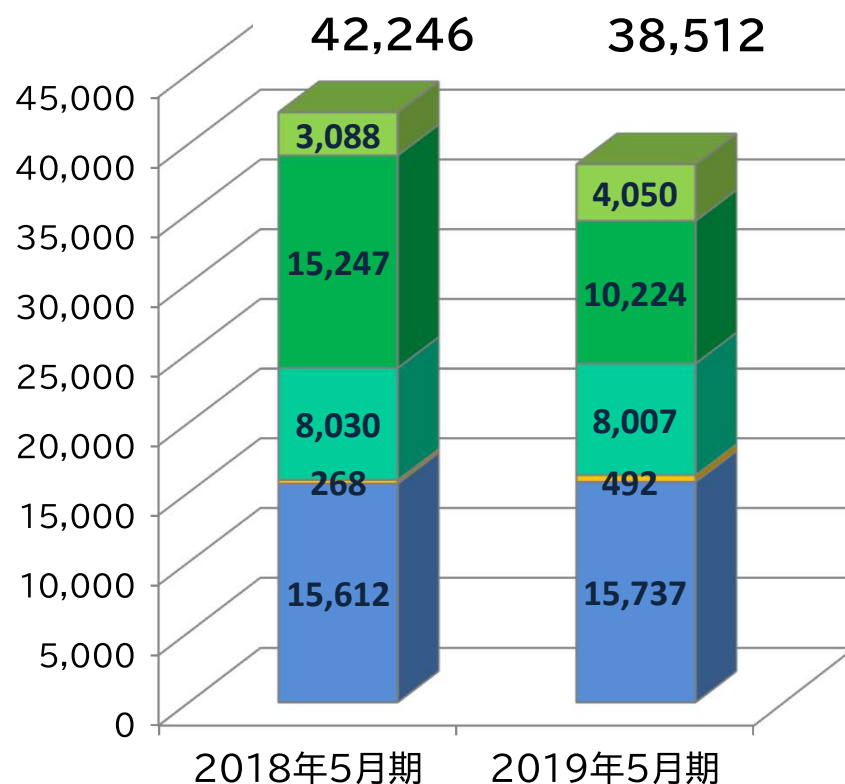
2-4 (参考)品目別売上高

Creative Innovation

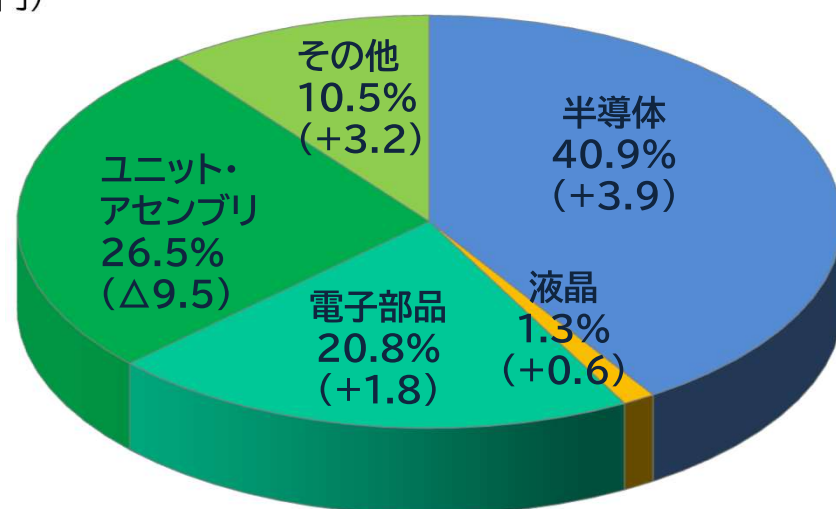
2019年5月期決算 実績

品目別売上高

(単位:百万円)



品目別売上構成



(括弧内 前年度比増減)

- 半導体
- 液晶
- 電子部品
- ユニット・アセンブリ
- その他

3 2019年5月期 貸借対照表の概要

Creative Innovation

(単位:百万円)

	2018年5月期 期末実績	2019年5月期 期末実績	前期末比 増減額	主な増減理由	
資産合計	16,722	16,175	△546	現金及び預金	+75
流動資産	15,062	14,440	△621	たな卸資産	△310
固定資産	1,659	1,734	74		
負債合計	8,340	7,023	△1,317	支払手形及び買掛金	△536
流動負債	8,197	6,888	△1,309	電子記録債務	△321
固定負債	143	134	△8	短期借入金	△296
純資産合計	8,381	9,152	770	利益剰余金	+724

4 2019年5月期 キャッシュフロー計算書の概要

Creative Innovation

(単位:百万円)

	2018年5月期 期末実績	2019年5月期 期末実績	内 訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	312	781	仕入債務の減少 $\Delta 887$ 税金等調整前当期純利益 1,396 棚卸資産の減少 374 その他の流動資産の減少 301
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\Delta 475$	$\Delta 169$	有形固定資産の取得による支出 $\Delta 91$ 無形固定資産の取得による支出 $\Delta 92$
財務活動によるキャッシュ・フロー	287	$\Delta 570$	短期借入金の純増減額の減少 $\Delta 315$ 配当金の支払額 $\Delta 237$
現金及び現金同等物の増減額	133	66	
現金及び現金同等物の期末残高	1,201	1,277	

5 2020年5月期 業績見通し

Creative Innovation

【連結ベース】

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
360億円	10億円	10.6億円	8億円

6 中期経営計画 重点施策

①コアビジネスの強化・拡大

- ・自動車、産業機器分野へのさらなるビジネスの探求
- ・海外拠点の強化
- ・EMS、IoTなどソリューションビジネスの強化

②新規ビジネスへのチャレンジ

- ・新しい事業分野への挑戦
- ・得意な分野を有するパートナーとの協業

③経営基盤の強化

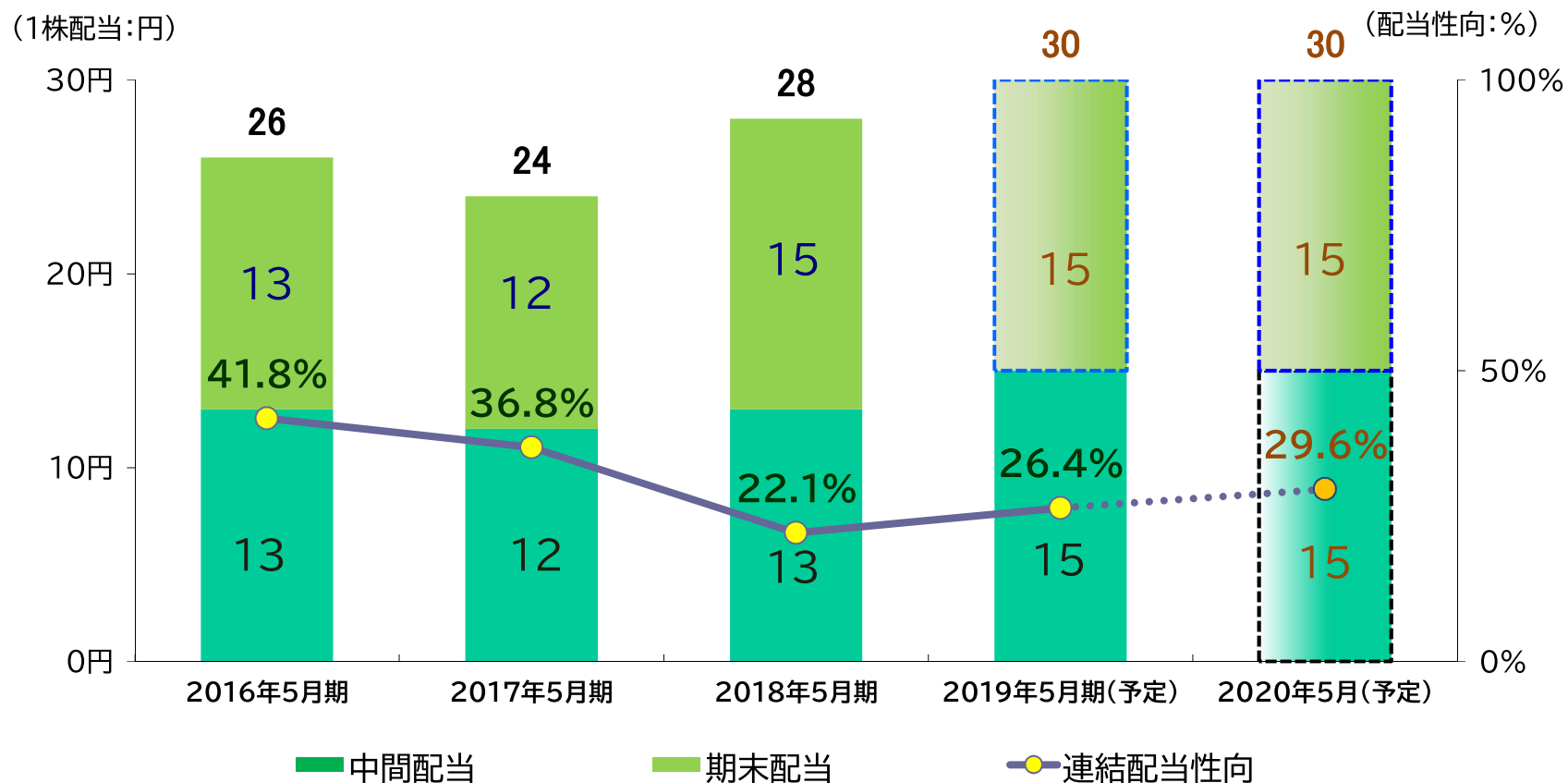
- ・人材育成の充実
- ・IT活用による販管費の削減
- ・グループの再編

7 株主の皆様への還元方針

Creative Innovation

2020年5月期 年間配当 1株につき30円(予定)

※現在の予定につき、今後さまざまな要因により、異なる結果となる可能性があります。



IRに関するお問い合わせ窓口



 **三ツ子産業株式会社**

<http://www.mitachi.co.jp>

お問い合わせ窓口：経営企画室

TEL : 052-332-2596

FAX : 052-332-2536

※本資料は、当社が現時点で把握可能な情報に基づいて判断した業績予想を記載しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。